【例－４　設立時の財産贈与契約書】

（※1）

|  |
| --- |
| 贈 与 契 約 書〇〇〇〇（以下「甲」という。）と社会福祉法人〇〇〇会設立代表者〇〇〇〇（以下「乙」という。）は，次のとおり贈与契約を締結した。第１条　甲は，社会福祉法人〇〇〇会の設立が認可されたときは，同法人の〇〇　　資金として金〇〇〇〇〇〇円，資産として別記目録記載の財産金〇〇〇〇〇〇　　円を同法人に贈与することを約し，乙はこれを承諾した。第２条　甲は，前条による贈与を同法人設立後１週間以内に行わなければならな　　い。第３条　社会福祉法人〇〇〇会の設立の認可が得られないときは，この契約は無　　効とし，これにより損害が発生した場合，甲は，損害の賠償を請求することが　　できない。第４条　この契約に定めていない事項については，甲，乙は誠意をもって協議の　　うえ決定するものとする。上記契約を証するため，同文２通を作成し，甲，乙署名捺印のうえ各１通を所持する。 （年号）　　年 月 日（※2） 甲 住所　 氏名 　　　　　　　　　　　　　　実印 乙 住所 　　社会福祉法人〇〇会設立代表者（※3） 氏名 　　　　　　　　　　　　　　実印 |

（※1）法人設立認可申請書には契約書原本の写しを添付し，契約書の原本は関係者がそれぞれ保管する。

（※2）設立決議により設立代表者に権限を委任した日以降で，法人設立認可申請をする日以前の日付とすること。

（※3）設立代表者が贈与する場合は，代理人を選任すること。（設立代表者代理人と表記）

（※4）第1条の例　同法人の建設自己資金として○○円，運転資金として○○円，法人事務費として○○円　等。

|  |
| --- |
| 別　記目　　録１　現　金　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　金　　　　　　　　　　　　　　円　　（内　訳）（※１）　　　（１）建設自己資金　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円　　　（２）運転資金　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円　　　（３）法人事務費　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円２　土　地（※２）　　宮城県○○市○○丁目○○番所在の土地１筆　　　　　　　　　　　　　　㎡　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円３　建　物（※３）　　宮城県○○市○○丁目○○番所在の○○造○○建て建物１棟　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　延べ　　　　　　　　　㎡４　備品（別紙明細書のとおり） |

（※１）必要項目のみ記載する。

（※２）登記事項証明書記載のとおりに記入すること。なお，土地の一部贈与が行われる場合，「～所在の土地の一部」と記載し，分筆後の面積を記載すること。

（※３）既存の建物の贈与を受ける場合に記載するものとし，登記事項証明書記載のとおり記載すること。なお，建設中又は建設予定の建物は記載しないこと。